7月 図書館だより

２０２２年７月号
伊江小学校図書館

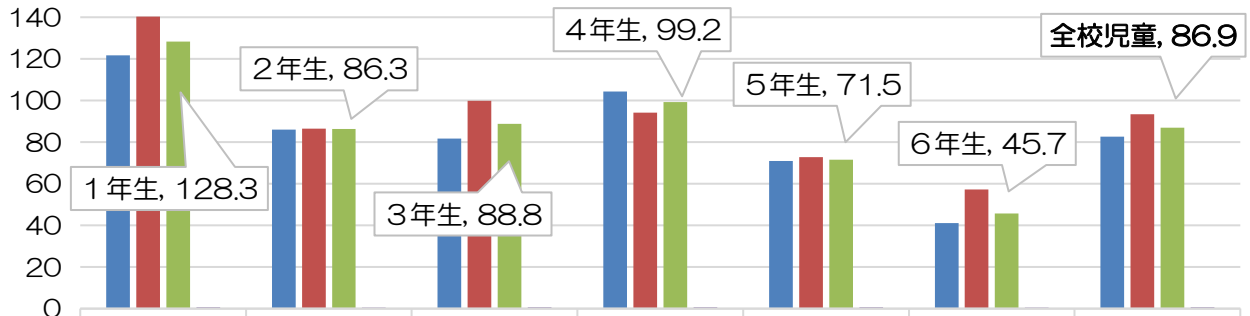
７月の図書館目標　・１学期の読書活動をふりかえろう　・課題図書と指定図書を読もう

※読書冊数は、７月８日（金）までの貸し出し分を１学期、それ以降は、２学期の冊数としてカウントしております。ご了承ください。

課題図書・指定図書☆　各学年課題図書４冊・指定図書６冊の本があります。夏休みに『課題図書（読書感想文）』『指定図書（読書感想画）』を読んでみましょう。また、今年も【課題図書・指定図書ビンゴ】を行います。チャレンジできるのは、読書旬間のある１０月２８日（金）まで♪
※１列でもビンゴになったら、図書館へ持ってきてくださいね！

SUMMER

4月～7月（1/15）☆平均読書冊数学年別統計グラフ



	１年生	２年生	３年生	４年生	５年生	６年生	全校児童
男子	121.7	86	81.7	104.3	71	41.1	82.6
女子	140.3	86.5	99.8	94.1	72.7	57.3	93.4
全体	128.3	86.3	88.8	99.2	71.5	45.7	86.9
達成率	64.2%	43.2%	59.2%	66.1%	71.5%	45.7%	57.9%

各学年貸出★TOP５

☆１年生☆	☆２年生☆	☆３年生☆
１位　知念　こはく　155冊	１位　知念　あゆと　116冊	１位　田仲　るな　143冊
２位　平安山　るあ　152冊	２位　知念　えな　109冊	２位　山城　ゆうだい　122冊
３位　大城　けんご　148冊	３位　平良　もあ　100冊	３位　與那覇　まあや　117冊
４位　長嶺　ひなの　140冊	喜屋武　あつと　100冊	４位　金城　なみね　107冊
長田　こはく　140冊	４位　山城　まつり　98冊	５位　知念　くくる　105冊

☆４年生☆	☆５年生☆	☆６年生☆
１位　比嘉　こはく　146冊	１位　山城　まひろ　113冊	１位　西江　まこ　94冊
２位　東江　すばる　131冊	２位　平敷きょうこ　112冊	２位　喜屋武　そうや　82冊
３位　大城みちひめ　116冊	３位　友寄　てるま　94冊	３位　島袋　りゅうた　65冊
４位　當銘　はるき　111冊	４位　前田　るうら　89冊	４位　大城　きらむ　58冊
５位　大田　ろい　106冊	大城　もえ　89冊	５位　友寄　りおな　56冊
金城　かいり　106冊	５位　東江　しん　86冊	

伊江小図書館

夏休みの図書館開館日

☆開館時間：9時～11時半まで
（7月25日～28日は午後13時～16時まで）

☆冊数：5冊まで

25日（月）～28日（木）個人面談に合わせて、13時～16時に開館します。

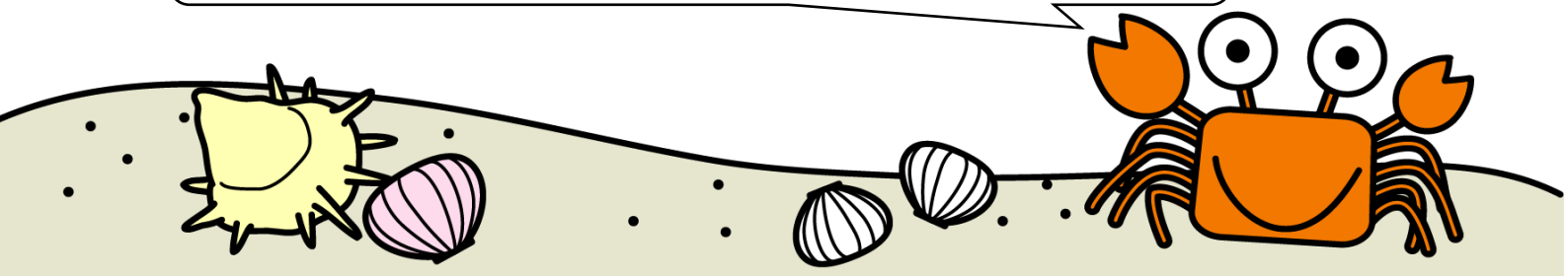
7月

日	月	火	水	木	金	土
17 ファミリー読書の日	18 海の日	19	20 終業式	21	22 開館日	23
24	25 開館日（13時～16時）	26 開館日（13時～16時）	27 開館日（13時～16時）	28 開館日（13時～16時）	29	30

8月

日	月	火	水	木	金	土
31	1 開館日	2	3	4	5 開館日	6
7（～13日）リフレッシュウィーク	8 開館日	9 開館日	10 旧盆 学校閉庁日→	11 旧盆 山の日（公休日）	12 旧盆 学校閉庁日←	13
14 ファミリー読書の日	15 開館日	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25 始業式		

・本を借りた人は、図書館で宿題をしてもいいです♪
・保護者の皆様も本を借りることができます♪ぜひお越しください☆



読書感想文
―書き方特集―

おやのちから
教育評論家 親野智可等 先生監修

読書感想文は、４ステップで進めよう！
- Step①選ぶ「本を選ぶ」
- Step②読む「本の読み方」
- Step③メモ「構想メモの作り方」
- Step④書く「構成と書き方」

Step①選ぶ　読書感想文を書くための「本を選ぶ」

読書感想文は本選びで決まります。ポイントは、子ども一人に本選びを任せず、保護者も一緒に参加することです。あまり読書が好きではない子どもに、読み応えのある感動的な本をすすめても受け入れてもらえません。子どもが興味関心を持って読める本を選ぶことが、よい読書感想文への近道。

Step②読む　読書感想文を書くための「本の読み方」

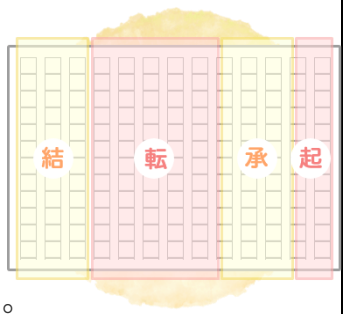
読書感想文をスムーズに書くためのポイントは本を読む際に工夫をすることです。「読む前」「読んでいる最中」に少し注意をすれば、一度とおして読むだけで、書き始めることができます。読み始める前の本の印象と読み終えた時の気持ちをメモしておくとよいでしょう。

Step③メモ　読書感想文を書くための
本を読むときには「構想メモを作る」

おしゃべりやメモをもとに、構想メモに書き込むと、効率よく内容を膨らませることができます。構想メモができあがれば、あとは原稿用紙に文章化していくだけ。書いている途中で題材がなくなって困ることや、本を読み返す回数が少なくなります。この構想メモをやるのとやらないのとでは書くスピードがまったく変わってきます。

Step④各　読書感想文を書くときの「構成と書き方」

穴埋めをするだけで、子どもが自然と作文を書く力を身に付けることができるようなフォーマットを用意しています。
ぜひ活用して読書感想文に取り組んでみてください。



参照：ベネッセ教育情報サイト https://benesse.jp

西日本読書感想画コンクールとは

読書感想画は、子どもたちが本を読んで感じたこと、考えたこと、心に浮かんだイメージなどを、自分の心の中で組み立て、絵というかたちで表現するもので、読書への意欲が高まり、豊かな感性や想像力を育む児童・生徒が一人でも増えることをめあてとしています。

参照：西日本読書感想画コンクール
https://specials.nishinippon.co.jp

Q.審査委員長に聞きました！読書感想画の魅力とは？

本は新たな創造力を与えてくれます。風景画や静物画のように具体的なモデルがありません。大事なのは本から得た感動で、ストーリーを味わい、自分だけの物語の世界を作り上げていくことです。そこが読書感想画の魅力だと思います。

Q.審査委員長に聞きました！読書感想画を描くポイントは？

読書感想画は本を読んだ感動を絵で表現するものです。物語の一場面を絵にするのではなく、物語から得たイメージの翼を広げ、思い切って大胆に表現しましょう。描く際のポイントは、６つ！

① 物語に入り込める自分に合った本を選ぼう。
② どんな絵を描きたいかをいくつかの言葉で表して絵にしよう。
③ 自分も物語の中の重要人物になったつもりで描く。
④ 物語の中で、絵にしようと考える場所やことがらを体験したり調べたりしよう。
（美術館、博物館、図書館、動物園など。）
⑤ いろいろな絵画技法を使って遊んでみよう。
⑥ うまく描こうと思わずに絵の中で遊んでみよう。

参照：ファンファン福岡
https://fanfunfukuoka.nishinippon.co.jp

伊江村だと、伊江ビーチなどの海、城山、港、食堂、中央図書館、伊江小学校、ニーバンガズィマル、ミースィ公園、ニーバナ公園など。

最初に描こうと思ったものではない絵ができるのも楽しいですね！
「本を読んで面白かった。絵を描いて楽しかった」と多くの児童が感じてくれたら嬉しいです。